

表 プラボウォ・スビアント大統領とギブラン副大統領陣営が2024年2月の総選挙で掲げていたビジョン、ミッション、プログラム

ビジョン	
「黄金のインドネシア2045」に向けて、前進するインドネシアとともに	

8つのミッション	
1	パンチャシラ（建国5原則）、民主主義、人権の尊重
2	国防と安全保障体制の強化、食料・エネルギー・水の自給、クリエイティブエコノミー・グリーンエコノミー・ブルーエコノミー（注1）を通じた国家の自立促進
3	質の高い雇用の増加、起業家精神の奨励、創造的産業の発展、インフラ整備の継続
4	人材開発、科学技術・教育・健康・スポーツの促進、男女平等促進、女性・若者・障害者の役割強化
5	国内産業の付加価値を高めるための下流化（注2）と工業化の継続
6	経済的平等と貧困撲滅のため、村落等の開発
7	政治・法律・官僚機構の改革促進、汚職や麻薬の防止と撲滅を強化
8	公正で豊かな社会を実現するための環境、自然、文化との調和のとれた生活の調和強化、宗教コミュニティ間の寛容性向上

ビジョン・ミッションを達成するための17のプログラム	
1	食料・エネルギー・水の自給自足達成
2	国家歳入システムの改善
3	政治・法律・官僚機構の改革
4	汚職の防止・撲滅
5	貧困の撲滅
6	薬物使用の防止・撲滅
7	全国民の医療サービスへのアクセス実現
8	教育・科学技術・デジタル化の強化
9	国防と安全保障の強化、良好な国際関係の維持
10	ジェンダー平等の強化と女性、子供、障害者の権利保護
11	環境保全の徹底
12	農家への肥料・種子・農薬の農家への直接供給体制の確保
13	農村地域や恵まれない人のための安価な住宅と衛生設備の確保
14	経済的な平等を達成するための取組促進、中小零細企業の競争力強化、新首都の開発
15	公正な経済を実現するために、天然資源等の下流化と工業化の継続により幅広い雇用機会を創出
16	宗教間の調和、礼拝の自由、礼拝施設の維持管理
17	文化芸術の保護、クリエイティブ経済の強化、スポーツ成果の向上

5年以内に早急に取り組む8つのプログラム	
1	学校や寄宿学校での昼食や牛乳の無料提供、および5歳未満の子どもや妊婦への栄養補助
2	無料の健康診断を実施し、結核患者を5年間で50%減少させ、地域に質の高い病院を建設
3	村落、地域、国規模での農地整備と生産性向上
4	各地区に一貫校を建設、必要に応じ学校を改築
5	絶対的貧困をなくすために、社会福祉カード制度を継続し、対象を拡大
6	公務員（特に教師、講師、保健員）、国軍、警察の給与を引き上げ
7	農村部のインフラ整備、直接現金支援の継続、生活困窮者への低コストで衛生的な住宅の提供
8	国家歳入庁の設立、国内総生産（GDP）に占める国家歳入の割合を23%に引き上げ

（注1）ブルーエコノミー（海洋経済）とは、海洋環境や海洋資源の保全をしながら持続可能な経済活動を行うことをさす。

（注2）サプライチェーンの川下を含めた産業全体の高付加価値化のことで、政府は下流化（hilirisasi）という単語を多く用いる。鉱業の高付加価値化を目指し、ニッケルの未加工鉱物状態での輸出を2020年1月から禁止しているほか、ボーキサイト鉱石の輸出も2023年6月から禁止している。

（出所）2024年2月の総選挙でプラボウォ陣営が打ち出した公約をもとにジェトロ作成